ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち総合点が最も高い者を落札者とすることがある。

⑺　手続における交渉の有無　無

⑻　電子入札システムの利用　電子入札システムによる入札に参加する者は、所定の期限までに入札書類データ（提案書等を含む。）を電子入札システムにより提出しなければならない。

⑼　その他　詳細は入札説明書による。

5　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Junji Endo, Director General of the Finance and Accounting Department, Japan Housing Finance Agency

⑵　Classification of the services to be required : 71, 27

⑶　Nature and quantity of the services to be required : Repair of applications with renewal of securitization related system

⑷　Fulfillment date : as in the tender documentation

⑸　Fulfillment place : as in the tender documentation

⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall :

①　Not come under Article 14 of J.H.F.A's Bylaw about procedures of tenders (Details described in the tender documentation)

②　Have the qualification for participating in tenders for "offers of the labor" by J.H.F.A in the fiscal year of 2011 or have the qualification for participating in tenders for "offers of the labor" by single qualification of services for every ministry and agency in the fiscal year of 2010, 2011 and 2012.

③　Satisfies criteria in the tender documentation

⑺　Time-limit for tender : 4 : 00 p.m. 17th February, 2012

⑻　Contact point for the notice : Suzuki and Murakoshi, Contract Section, Accounting Group, Office of Accounting, Finance and Accounting Department, J.H.F.A, 1―4―10 Koraku, Bunkyo-ku, Tokyo 112―8570, Japan TEL 03―5800―8053

⑼　Acquire the electric certificate in case of using the Electric Bidding system
http://www.jhf.go.jp/about/financial/tender/index.html

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成23年12月13日

支出負担行為担当官
東北地方整備局長　徳山日出男

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　国道45号　釜石山田道路工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　岩手県釜石市大字釜石第９地割～両石町第４地割　地内

⑷　工事内容

【トンネル（ＮＡＴＭ）】《八雲地区トンネル》八雲第１トンネル　トンネル内空断面積62.6㎡、掘削Ｌ＝635m、支保工Ｌ＝635m、覆工Ｌ＝635m　八雲第２トンネル　トンネル内空断面積62.6㎡、掘削Ｌ＝839m、支保工Ｌ＝839m、覆工Ｌ＝839m　八雲第３トンネル　トンネル内空断面積62.6㎡、掘削Ｌ＝149m、支保工Ｌ＝149m、覆工Ｌ＝149m《水海トンネル》トンネル内空断面積62.5㎡、掘削Ｌ＝445m、支保工Ｌ＝445m、覆工Ｌ＝445m

【コンクリート橋上部】《水海高架橋上部》ＰＣ３径間連続箱桁橋　橋長Ｌ＝184.0m、Ｗ＝10.5m、ＰＣ上部工１式、橋梁付属物工１式

⑸　工期　契約締結日の翌日から平成27年３月13日まで

⑹　使用する主要な資機材　コンクリート約29,300㎥、鉄筋約890ｔ、鋼材約1,090ｔ、ＰＣ鋼材約80ｔ

⑺　工事実施形態

①　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、契約締結後受発注者間の協議により総価契約の内訳として単価等を合意することとする。なお、本方式の実施にあたっては、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」に基づき行うものとする。また、実施方式については、単価等を個別に合意する方式（以下「単価個別合意方式」という。）によることとする。なお、協議開始の日から14日以内に「単価個別合意方式」による協議が整わない場合は、「単価包括合意方式」にて行うものとする。（実施要領等については、国土交通省ホームページを参照　http://www.mlit.go.jp/tec/sekisan/sekkei.html）

②　本工事は、入札時に施工方法等に関する技術提案（以下技術提案）を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する入札時ＶＥ方式（総合評価落札方式）の適用工事である。

③　本工事は、トンネル及びコンクリート橋上部の長期保証を規定した試行工事である。指定した指標に適合するように、トンネル覆工コンクリート及びコンクリート橋上部の一般的な材料及び工法を使用し、材料の選定、施工方法、施工管理等をより適切に行うことにより、トンネル覆工コンクリート及びコンクリート橋上部の耐久性の向上を図るものである。

④　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑤　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。

⑻　本工事は、資料の提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたい者は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができるものとする。

2　競争参加資格

次の⑴から⑾までに掲げる条件を満たしている者により構成されている特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成23年12月13日付け東北地方整備局長）に示すところにより東北地方整備局長（以下「局長」という。）から国道45号釜石山田道路工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加者の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）の認定を受けている者、又は次の⑴から⑾までに掲げる条件を満たしている単体有資格業者、経常建設共同企業体（甲型）であること。

なお、特定建設工事共同企業体（組合せが異なる工事種別の競争参加資格を有する企業によって結成される共同企業体となる場合を含む）の構成は、トンネル（ＮＡＴＭ）については下記⑵①の条件を、コンクリート橋上部については下記⑵②の条件を、それぞれ満たしている３社以内（ただし、組合せが異なる工事種別の競争参加資格を有する企業によって結成される共同企業体となる場合においてはコンクリート橋上部の構成員は１社とする。）によるものとし、経常建設共同企業体を構成員とすることはできない。

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　次に掲げる競争参加資格の認定を受けていること。

①　トンネル（ＮＡＴＭ）については、東北地方整備局における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること。また、その際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（経営事項評価点数）が、1,200点以上であること（再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,200点以上であること。）。

②　コンクリート橋上部については、東北地方整備局におけるプレストレスト・コンクリート工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること。なお、①、②共に会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に